

(仮称)コミュニティふらっと方南の整備に関する説明会(令和4年12月8日開催) 主な意見・質問と回答

1. (仮称)コミュニティふらっと方南について

①説明会での質疑応答

令和5年2月15日

No.	意見	回答
1	方南区民集会所は環状七号線に面していて外部の音が騒がしく、緑地がない。人が落ち着いて活動できる環境ではないと思う。他の地域のコミュニティふらっとは住宅地の中にあるようだが、そのような施設と同じメンタリティで活動ができるものか、疑問である。	外部からの音に対しては、消防隊侵入口に設定されている窓を除き、窓を二重にする防音対策を講じることとします。このほか、内部からの音漏れを防ぐため各部屋の扉の防音性を高める、第4集会室、多目的ルームに大きな鏡を付ける、トイレの洋式化・温水トイレ化を図るなど、可能な限り皆様に快適にご利用いただける施設に改修する考えです。
2	町会・自治会では、方南区民集会所を使って定期総会などを行っているが、これまで通り利用できるようにしてほしい。	町会・自治会が定期総会等で方南区民集会所を使用する場合は、「杉並区立地域区民センター及び区民集会所条例施行規則」に基づき、使用料を免除かつ、一般利用者に先立って施設の使用申請を受け付けておりますが、コミュニティふらっとへの転換後は、「杉並区立コミュニティふらっと条例施行規則」に基づき、同様の取り扱いといたします。
3	コミュニティふらっとにおけるネット環境はどうなっているのか。	現在、公共無線LAN(Wi-Fi)については、杉並区役所、各地域区民センター、各コミュニティふらっと、各図書館のロビー等で、無料にてお使いいただけます。なお、集会施設における部屋ごとのWi-Fi利用については、令和4年11月から実施している各地域区民センターでのWi-Fi機器貸出の利用状況等を踏まえ、今後他施設への拡大を検討していきます。
4	子どもの食育と高齢者の健康寿命を延ばす観点から、キッチンの設置を検討して欲しい。	(仮称)コミュニティふらっと方南においては、ゆうゆう方南館から活動備品を引き継ぐことが想定されていることから、収納を多く確保する必要があるため、キッチンを整備することが困難です。なお、キッチンを利用する場合には、永福和泉地域区民センターの料理室の利用を案内していきます。
5	方南区民集会所の和室には炉が切っであるが、洋室になるとどうなるのか。	洋室化に合わせて炉は撤去する予定です。なお、炉を利用する場合には、永福和泉地域区民センターの和室の利用を案内していきます。
6	方南区民集会所の地下ホール(多目的ルーム)の換気が悪い。検討して欲しい。	改修工事に伴い、老朽化した空調機器は全て高効率のものに交換する予定です。
7	方南区民集会所は空いており、いつも抽選に当たる。もったいないと思っていたのでコミュニティふらっとになるのは良いことだと思った。ただ、高齢者団体の利用が優先されるようになると、これまでと同じ曜日、同じ時間で活動ができなくなってしまうのでは、と不安になった。	直近(令和4年11月)の利用実績によるシミュレーションを行った結果、月の全体利用枠数(448枠)に対し、2施設の機能継承後の利用実績は275枠(うち、ゆうゆう方南館利用団体で68枠)であり、十分余力があることを確認しています。ただし、週半ばの午前中や休日を中心に、利用する部屋・時間等が重複するケースが44枠(うち、ゆうゆう館で15枠)あるため、部屋、時間帯、曜日の変更が必要となる可能性があります。

8	高齢者団体優先枠は一団体当たり月に8枠で足りると考えているとのことだが、それは机上の話ではないか。これまでコミュニティふらっとに機能継承されたゆうゆう館では、解散してしまった高齢者団体もたくさんあると聞いている。	ゆうゆう館を機能継承した既存のコミュニティふらっとにおいては、一団体当たり月に8枠の範囲内で、十分活動いただけている認識ですが、今後、ゆうゆう館からコミュニティふらっとに移行しなかった高齢者団体へのアンケートや、ゆうゆう館利用者との意見交換を実施し、その結果を踏まえて枠数の上限や運用方法等を検討していく考えです。
9	高齢者優先枠は柔軟に設定できるものか。	利用状況により、半年に1回実施している高齢者団体優先枠設定のタイミングで、利用枠の見直しが可能です。
10	現在ゆうゆう方南館ではなく方南区民集会所を利用している高齢者の団体は、高齢者団体優先枠を利用できるのか。	高齢者団体の登録要件を満たし、必要書類を提出していただければ、現在ゆうゆう館を利用していない団体でも、コミュニティふらっとの高齢者団体優先枠をご利用いただけます。
11	方南区民集会所は令和5年3月に廃止とあるが、いつまで使えるのか。また、コミュニティふらっとになった後の予約手続きはこれまでと同様のスケジュールで行うのか。	令和5年3月31日までご利用いただけます。また、コミュニティふらっとにおける予約スケジュールですが、高齢者団体以外の団体のうち最優先される団体（当該コミュニティふらっとを主な活動場所「ホームグラウンド」にする旨を届け出たさざんかカード登録団体）は、使用日の3か月前の月の15日から、当該コミュニティふらっとの窓口において抽選申し込みが可能です。 ※（仮称）コミュニティふらっと方南の開設以前に申込が開始する、令和6年1～3月利用分の申込方法・時期については、現在検討中です。決まり次第、さざんかねっとのお知らせ等でご案内いたします。
12	コミュニティふらっとは民間委託か。	（仮称）コミュニティふらっと方南については、既存のコミュニティふらっとの実績を踏まえ、公募により民間事業者を決定し、運営委託する予定です。
13	現在、方南区民集会所で電子ピアノ、レコーダーを借りているが、コミュニティふらっとになった場合の貸出はどうか。	電子ピアノ、レコーダー等、方南区民集会所にある備品は、基本的に引き続き貸出をする予定です。
14	ラウンジにリソグラフを設置してほしい。	（仮称）コミュニティふらっと方南のラウンジには、リソグラフ及びコピー機を設置する予定です。

②説明会で配布した、ご意見用紙に寄せられた意見等

No.	意見	関連する回答No.
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年、転出先等を用意されずに閉業をやむなくされた「方南ふれあいの家」さんが使用されていたスペースは、現在何に転用されたのでしょうか。見落とししているだけかも知れませんが、どうなったかの報告を前区長から受けていないと思います。一部の方には非情な追い出しに見えたと、第三者目線だと思います。現区長には直接的に関係のない話かも知れませんが、一部区民の方々から様々なお話を聞いていた側としては少々後味の悪いものでした。</li> <li>・ケア24方南が入っている施設の地下が現在多目的室として地域の方にも開放されています。改修工事中に活動場所がない団体、転用後に枠が重なり活動場所を失ってしまう団体、選挙期間中に普段の活動場所が利用できない場合の応急利用等に使用して頂きたいと思います。キッチンも併設されています。利用料は無料です。</li> </ul>	-

2	乱筆乱文で申し訳ございません。方南集会所を毎週火曜日、午前中使用している団体です。ゆうゆう館の空わくを利用して、申し込むというのが心配です。ゆうゆう館が第1第2集会室と使う場合、一般団体は使用できなくなるのがどうかと思います。今まで使用していた団体を優先してください。我団体は火曜日、午前中しか集まらないのでよろしくお願いします。	1-①-7
3	①区民集会所の利用率が低いのは狭い、立地がよくない(騒音、緑ない、危険(交通量,地震,火災)) ためという要因を改めて直視し,高齢者利用にふさわしいか再検討したい。 ②現区民集会所は中にいて安全性やおちつきに不安あり。環七の音がうるさく、会議に支障がよく出る。外からの防音対策は万全にお願いしたい。	1-①-1
4	方南集会所を利用している団体です。カラオケのテレビ新しいのに替えていただきたいです。よろしくお願いします。 4月から方南会館をカラオケ(木) 使用させていただきます。	-
5	乳幼児連れで利用するときは和室希望です。しかし、方南区民集会所の和室があり、子どもたちが障子をやぶいてしまうのではないかと不安です。和室の部屋でも障子のない部屋もつくってほしいです。	1-①-5
6	年寄り歩くのが大変ですので送迎バスがあると良い。コロナ禍なのにしきりが無いので(向かい合って話す時のとう明なボードなどの心配、席数のボードを置いておいて頂けると(レストランのように)少しは安心。Wi-Fiをつなげるようにして欲しい。高井戸集会所?体育館まで行くのに永福町(又は西永福)から年寄りは30分くらいかかる。つえをついているので駅から遠い所は、巡回バスを運行して欲しい!	1-①-3
7	方南1丁目地域は木密地域です。防災という視点をもって改修をお願いします。避難所としての機能を備えて欲しい。鏡や窓ガラスにはフィルムを貼る。水とトイレを備蓄する等。夜中でも逃げ入れるという考えをして命が助かる建物を作って欲しい。	-
8	キッチンの設置をお願いします。今後も地域の方たちの声をこまめに聞いて施策に反映して行って下さい。決定までのプロセスに区民参加型を願います。	1-①-4
9	・コミふらまえの交通監視員(監視カメラ)の配置を考えていただきたいと思いました。 (ほんとうに自転車こわいので。)	-

※「関連する回答No.」に該当するものがないご意見につきましては、参考意見とさせていただきます。

## 2. 現在のゆうゆう方南館について

### ①説明会での質疑応答

No.	意見	回答
1	高齢者の自立が大切なので、高齢者の福祉を削るのではなく、確保する方向で考えてほしい。	高齢者の皆様が行っている様々な自主的な活動は「人生100年時代」における高齢者の社会参加を進めるうえでも大切なことと考えています。そのような観点からゆうゆう館の再編整備については、現在行っている区立施設再編整備計画のこれまでの取組の検証を踏まえ、新たな方針を決定してまいります。

2	場所が変わると、通うのが困難になる利用者が多数出てくるため、ゆうゆう館の存続を強く望む。	施設再編整備計画で定めた取組の内、区民の皆様から様々な意見を頂いている児童館、ゆうゆう館に関する取組については、原則、一旦立ち止まり、今後、これまでの取組などについて改めて検証・検討し、新たな方針を決定していく考えです。しかし、ゆうゆう方南館の再編整備に関する取組については、併設する方南児童館で実施している方南学童クラブの待機児童対策という喫緊の行政課題に対応するため、ゆうゆう方南館部分を活用し、方南学童クラブの定員を拡充することから、計画を一部修正した上で、取組を進めてまいります。ゆうゆう方南館をご利用されている皆様にとっては活動場所が変わることとなり、施設に近くなる方、遠くなる方が出てまいります。ご不便をおかけする場合は大変申し訳なく思いますが、ご理解くださるようお願いいたします。今後、ゆうゆう館等の再編整備のあり方、地域の施設の配置については、本年8月頃までに行うこの間の取組の検証を踏まえ、令和5年度に予定する計画改定において、多様な区民等の意見を聴きながら検討していく考えです。
3	現在、ゆうゆう和泉館で活動しているが、廃止となる計画はあるか。	ゆうゆう和泉館については、現段階で廃止の予定はありません。
4	ゆうゆう館閉館後、代替場所で活動する際に料金がかかるのは困る。	<b>(仮称) コミュニティふらっと方南が開館するまでの間、ゆうゆう館利用団体のうち、代替活動場所での活動を希望する団体には、利用料がかからない形で方南会館をご利用いただけるよう、対応する考えです。</b>

②説明会で配布した、ご意見用紙に寄せられた意見等

No.	意見	関連する回答No.
1	ゆうゆう館の代替施設をどうか造ってほしいです。高齢者支援が大切。コミふらだけでなくおねがいます。	2-①-1
2	高齢者、子どもたち、集会利用の方々、その家族も含めみんなが利用できない利用しづらい。今までのようにのびのび利用できない(それゆえ利用したくなくなる)といったことが決まっていないう。今日の説明会、今後集まってくる意見を受けとめて検討して頂きたい。コミふらはつめこまれている感じがします。調理室は賛成ですが、一般利用の方々を考えるとその部屋の確保は難しいのでしょうか。今後も十分に検討して頂きたいです。話し合いの機会をもうけて頂いたことはたいへんよかったです。	1-①-4 2-①-2
3	団体で方南ゆうゆう館を利用しています。現在和泉ゆうゆう館と別れて二つになっています。どうなるか心配で来ました。土曜日にはコロバン体操(和泉ゆうゆう館利用)をしています。続けたいと思っています。	2-①-3
4	ゆうゆう館の存続をもとめます。又、方南地域の公共施設への増設を求めます。	2-①-2
5	永いことリズム体操で利用してます。健康と友人との交流で楽しく、通っており、なくてはならない会です。なくなることはとても淋しいです。定期的に近所に利用できる場所を作ってください。	2-①-1

### 3. 方南児童館について

#### ①説明会での質疑応答

No.	意見	回答
1	4, 5年先までの児童数を推計しているが、その先も児童数は増えていくのか。高齢者は長期的に増加していくのだから、特定の用途に縛られる施設をつくるのではなく、方南児童館を高齢者が使えるようにするなど、柔軟に対応するのが良いのではないのか。	児童数のピークを迎えても、共働き家庭の増加等により、当面は学童クラブの需要は伸びていくと見込んでいます。したがって、学童クラブの整備は喫緊の課題として対応しますが、変化に応じて柔軟に計画は見直していきます。また、学童クラブは運営時間において専用のスペースが必要であり、私物があったり、入退室管理のため、個人情報を壁に貼ったりしていることもあります。更に急な休校の際は、朝から学童クラブを運営することもありますので、ご指摘のような柔軟な運用は難しいところです。
2	ゆうゆう方南館のほかに、学童クラブを整備できる余裕がないとの説明があったが、それは本当か。方南小学校内で学童クラブを実施できないのか。	学童クラブについては、より安全・安心な環境を整えるため、小学校内で実施していくことを基本としています。方南小学校での学童クラブの実施についても検討しましたが、学校改築の予定が当面ないこと、児童数が増加している中で、教室増も今後見込まれることから、小学校内に学童クラブを整備することが難しい状況です。また、小学校周辺の区立施設についても検討しましたが、活用できるスペースを見出すことはできませんでした。
3	学校支援本部では、これまで児童館、学童クラブと連携して子どもの成長を支援してきたが、今後も学校を含めて、連携していきたい。	区としても、引き続き学校支援本部、学校、地域の方々等と連携して子どもの健全育成を図っていく考えです。
4	令和6年4月以降も児童館は残るという認識で間違いはないか。	方南児童館の小学生の居場所の機能を方南小学校に移し、方南児童館を学童クラブ専用館とする計画(施設再編整備計画)は一旦休止し、これまでの児童館施設再編に関する取組を検証した上で、利用者のご意見を伺いながら、令和6年度を目途に今後の子どもの居場所のあり方を検討していきますので、この方向性が定まるまでの間は、方南児童館は存置します。

#### ②説明会で配布した、ご意見用紙に寄せられた意見等

No.	意見	関連する回答No.
1	学童は午前中が空いているのでゆうゆう館利用者がつかえると思う(目的外使用として) 各々の代表者が集まって話し合いも必要だとも思う。今日はありがとうございました!	3-①-1

2	<p>岸本区長 前区長の時に皆で、色々な要望を出しました。返事を頂けるとの、要望書を区に持って行った時のお話でしたが、何の返事も連絡もなく、すでに決定されていた様で非常に残念な気持ち一杯です。8日の説明会では児童数の話は有りますが、この地域での高齢化率はどうなのでしょう？医療や介護にと言った保険料増等のニュースを気にして、多くの高齢者は少しでも健康を保とうとして色々努力を重ねています。身近な場所で続けられる事を強く望んでいますが、今の区のゆうゆう館を閉館するとの話は、逆行させる事では有りませんか。子どもたちと高齢者が共存できる場を今こそ作るべきではありませんか。光化学スモッグで大変だった場所にある集会所、コロナで窓を開けなければならない今の現状、夏場の光化学スモッグに対応できると思えない。ひどい環境ではありませんか。以上のことからぜひ、子どもたちが使用しない午前中、空いている今後のゆうゆう館（児童館）を使用できるようにしてください。</p>	2-①-1 3-①-1
3	<p>現在、集会所を利用している方々とゆうゆう館を利用している方とダブった場合、抽選となると常に使えなくなるため、児童館となっても、午前中の仕様を可能にしてほしいです。 老人のフレイル予防のためにも！</p>	3-①-1
4	<p>私たち方南ゆうゆう館でリズム体操をしているグループです。この度のゆうゆう館の閉鎖にあたり、現在の状態を続けることが困難な状態に追い込まれています。ゆうゆう館が児童館に改築されると聞いております。午前中子どもたちが学校に行っている間の空き時間を、高齢者に使わせていただきたいと思います。ぜひ検討をしていただきたいと思います。</p>	3-①-1

#### 4. 区立施設再編整備計画について

##### ①説明会での質疑応答

No.	意見	回答
1	<p>これまでの間、将来的に学童クラブの需要が増えることを見越した施設整備が進められていなかったように感じる。後先考えずに高齢者の施設を廃止して子どもの施設をつくるというのは、高齢者と子どもの分断にも繋がりがねない。先のことも考えて、進めてほしい。</p>	<p>学童クラブに関しては、保育需要の高まりに連動した需要増加は見込んでおりましたので、計画的に整備を進め、平成24年度と比べますと、約2,000人の受入枠を拡大したところです。 身近な地域で多世代が共に利用する施設であるコミュニティふらっとの整備と同施設へのゆうゆう館の機能継承については、今後の更なる高齢化の進展を見据え、多様なライフスタイルを持つ高齢者が気軽に立ち寄ることができ、世代を超えてつながりを作るための場の確保につながるものと考えております。 ゆうゆう方南館は、方南児童館と併設していることで、相互交流の取組もありましたが、コミュニティふらっとにおいても、多世代交流の取組を促進してまいります。</p>

②説明会で配布した、ご意見用紙に寄せられた意見等

No.	意見	関連する回答No.
1	岸本区長の来られたデモにはほとんど行っています。公約は全面的に支持しています。私は「ゆうゆう館は廃止しない」という岸本区長の公約を信じて投票選挙運動をしました。正直、公約違反、という感じが否めず、衝撃を受けています。その為感情的になってしまいました。政治、杉並区に愛着が持てません。そんな公約も守ってもらえないのか残念です。予算執行停止という方法も。「公約」というのは守るためにあるものではありませんか。国政がひどすぎるのでせめて区政を信じたかった。様々な運動をしてきましたが、政治に無力感を感じる中で岸本区長は希望の当選でした。方南区民集会所は環境が悪すぎます！！騒音、交通量、空気の悪さ、人間の憩える場所ではありません。また密閉空間にしてもストレスがあると思います。	1-①-1 2-①-1 2-①-2
2	区側の出席者の方で杉並区にお住まいの方が何人おられるのでしょうか？昔から住んでいる人間とそうでない人間とでは、感じ方がまったく異なります。老人問題は今後増々大きな問題となってくるはずで。単に数字の値だけで判断するのではなく、本当に昔から住んでいる人達をもっと良く、深く見て下さい。子ども達はやがて大きくなり離れてゆきますが、老人はどんどん増えてゆきます。目先にとられる事なく、未来を見すえた計画をお願いします。	4-①-1
3	施設利用者の世代の分断をおこさないこと、改めて感じる。コミふらへの心配を、この時間があつたことによって自覚できた。それはだから反対、ではなく区と一緒に考えあい、よりよいものをつくりあうことだと思った。説明会は、区に説得される場でなく区民の声を表に出す場。お互いにみがきあっていきたい。	4-①-1
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化社会をふまえた計画をお願いします。</li> <li>・区議会議員の発言は控えてほしい。パフォーマンスにしか見えない。</li> <li>・学童2千人分増加の様な区の努力の末のお願いであることをしっかり伝えることが住民の分断を止めることになる。</li> </ul>	4-①-1

5. 岸本区長から（説明会を終えて）

・この間実施しているどの説明会においても、区民の皆様から新しい気づき・重要な指摘をいただいております、ありがたく思っています。  
 ・利用者の皆様、高齢者団体優先枠8枠の中でこれまでどおりの活動ができるのか、という不安、今まで使っていた曜日等に使えなくなるのでは、という不安は非常によく分かります。  
 ・計画に当たっては様々な想定をしていますが、実際にはやってみないとわからないという部分もあると思います。ただ、やってみて何か問題・不都合が起きたときに、区民の皆様からの声をしっかりと受け取ることができる体制をつくるのが大切と考えました。  
 ・これまで、施設を効率的に使うという「建物の視点」は強調されてきましたが、今まで使っていた場所を離れ、新しい施設に移ることの大変さや、高齢者の方の身体の都合などをよく考え、「人の視点」も中心的な目線としてみなければならぬと感じました。  
 ・また、子育て世代の女性に発言いただいた、「子育て世代と高齢者を分断させたくない」という思いは、私も全く同じです。「区民の皆さんとの対話」というのは、私の中心的な課題の一つであります。  
 ・私自身のゆうゆう館・児童館を残したいという思いを、公約に掲げたところではありますが、これまでの区政の継続性という側面もあるため、公約に掲げたことの実現に向けては、議会や区民の皆さんとの対話を深めていきたいと思っています。  
 ・区民の皆様に関わっていただくことでしか、小さな変化を生み出せないと思っています。今後も区政を見守って、監視していただきますよう、よろしく願いいたします。